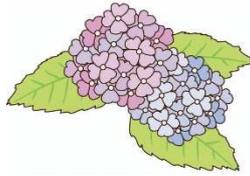


「よい子 強い子 伊丹の子」

伊丹っ子



学校だよりNo. 12

令和5年6月23日

伊丹市立伊丹小学校

校長 磯田 かおり

『全ての子どもを幸せに』 自尊感情向上をめざす チーム伊丹

今年度は、上記を合い言葉に全職員で学校運営に努めています。担任だけでなく、全職員で、また、保護者や地域の方々も一緒に連携し、「チーム伊丹」として子どもたちに向き合っていきたいと考えています。園芸や図書ボランティア、その他都度募集の様々なボランティア活動等にも積極的にご参加いただき、学校での子どもたちの様子を知ったり、顔見知りになったりする機会にもしていただくと幸いです。

保護者どうしのつながりも含め、笑顔いっぱいチーム伊丹の絆を深め、子どもたちをとりまく安心・安全で温かい人的環境をつくっていかせたいと思っています。

温かいつながりを大切に ～居心地のよい学校に！！～



♡ 『整理・整頓』 は心が落ち着く♡

図書室前の廊下に、子どもたちが脱いだ上靴がきれいに並んでいます！きつと教室を出る前に、先生が「みんなが気持ちよく過ごせるために靴をそろえましょう」と話し、子どもたちがやる気を出して進んでそろえたのだと思います。

部屋に入ることに意識が向いて急いでいると、自分の脱いだ靴がどっちを向いているか、そろっているか、見ていないことがあります。次にはく時のことや、ここを通る人の気持ちを考えて、脱いだ後に上靴に手を添えてそろえることのできる心のゆとりと優しさのある行動が習慣になるといいですね。

みんなが気持ちよく過ごせる学校になるとと思います。

家の玄関の靴もそろっていますか？いろんな場面で意識できると気持ちがいいですね。



♡ 『あったかことば』 は心地いい♡

『さあ、運動会！ ひろがれ！元気になることば！』

ひまわり教室前の廊下に、子どもたちが考えたすてきなことばが掲示されていました。

「また、挑戦したらいいやん。」

「おもいきりやったー」等と、がんばった自分や仲間を認め、満足感のあふれることばや、またがんばってみようかとエネルギーがわいてくるようなことばがいっぱい。

子どもたちの優しく前向きな気持ちがこもっているから、人の心を動かすことばになっているのだと思います。

整理整頓された美しい環境は大切ですが、日々耳にすることばの環境もとても大切です。運動会は終わりましたが、これからも元気になることばが伊丹小学校に広がっていくことを願っています。

※お子様のことでご心配なことがありましたら、ご遠慮なく担任等とおしてご相談ください。子どもたちの幸せのために、一緒に考えていきたいと思っています。